

## 2030年のほっかいどうを考える Youth's Meeting

- [日時] 2018年10月10日(水) 18:30~20:30  
 [場所] 札幌エルプラザ公共4施設 2階 会議室3・4/  
 旭川医科大学図書館内  
 [参加者] 24名(うち旭川サテライト参加者3名) 5グループ  
 [主催] 北海道地方ESD活動支援センター  
 [共催] (公財) さっぽろ青少年女性活動協会市民参画部市民参画課事業係  
 (札幌市男女共同参画センター指定管理者)  
 [協力] 北海道、学生リビング穂と葉  
 [内容] (1) 開会



- (2) ワークショップ「2030年の自分、ほっかいどうを考える」
- ・2030年、ほっかいどうに増やしたいこと・もの
  - ・2030年、ほっかいどうでなくしたいこと・もの
  - ・2030年、ほっかいどうで変わらずにあってほしいこと・もの
- (3) 閉会



## 「Join us なほっかいどう」

間口を広げることで誰もが入りやすい環境をつくり、それが活気につながり、生活の質を高めていくことにつながっていく。

増やしたいこと・もの	「多様性がある」ことを認めあえる社会、欲求&サスティンブルアクション、人とのふれあい、多言語、雪でも冬でも「楽しい」と思えることをする!、雪をもっと有効活用、雪のない地域に送るなど、除雪機の普及・充実、自動運転、エコモビリティ→ムダな使用をなくし新たな技術を、電子マネー、仕事とのバランス、ライフワーク、時間帯、省エネをもっとポジティブに、紙を使わない→もったいない?電子機器の発展?、1つのツールに頼りすぎない、近所のふれあい(地域のつながり)あいさつだけでも、道内でも地域差あり、世帯数が少ない地域の強いつながりをつくりたい、地球市民意識、郷土愛、マイノリティ教育支援(制度レベルだけでなくボランティア・草の根)、北海道にいたら北海道の歴史がわかる教育体制
なくしたいこと・もの	貧困・ネグレクト←社会・地域のつながりがあれば減らせる?、食品ロス(震災を受けもとうまくまわせそう)、汚染(人口減少はそれに対してはポジティブ?)、雪で“外遊び”をしなくなる精神、雪かき(ロードヒーティングはいい)→勉強や

	読書など他の時間がへる→地域のつながりがなくなる、教育・学力格差、車の運転、“すすきの”の閉鎖的な感じ→クリーンなすすきのに！、若者が“すすきの”で働かなければならない状況、人口減少、時間外手数料反対！
変わらずにあってほしいこと・もの	QOL・活気・お祭り、おいしい食べ物、安心・安全、承認欲求・所属欲求・生存欲求、仲良く楽しい、おいしい、自然、災害時の対応力、市民意識、親切心・暖かさ、方言・アイヌ語、文化、寛容さ

### 「新・フロンティア精神 北海道愛を伝えよう！なほっいどう」

閉じこもりがちな道民、北海道愛が強すぎる道民が今必要なことは発信。

増やしたいこと・もの	プールの施設、空の見える場所、オーガニックの店、札幌などで遊べる場所、観光客をうけいれる環境、人に優しい観光、誰もが安心できる場所、同世代とつながる場、いろいろな人とのつながり、大学 or 相当の学び場、外へ開かれた社会、おもしろい人（お笑いとかではなく）、表面だけじゃなくてちゃんと考えられる人、子ども、若い人（農村とかに）、安心して育児ができる場所、笑顔、仕事の幅・選択肢、中小企業の危機感、自然や食以外のブランド、交通の便、伝統文化を残す運動、戦争のこと（過去のこと）に興味がある若者、国際協力に興味がある若者、地産地消
なくしたいこと・もの	貧困、格差、場所・地区での区切り、北方領土問題、災害、交通事故、高齢化社会、空き家、将来を考えない若者、農家の離農、人手不足、荒れ地、孤独死、病気
変わらずにあってほしいこと・もの	ご近所付き合い（雪かきゆえに・・・？）、フロンティア精神、「新しい」を受け入れる環境、飲み屋街、北海道出身の芸能人、助け合う空気、北海道ブランド、北海道に憧れを持つ人、北海道愛、美味しい食べ物・店、農業、自然、自然と親しむ場、星がきれいに見える空、雪、北大

### 「道民の優しさと自然と食の豊かな北海道」

道民って優しい、自然を守りたい、美味しいものを残したい、豊かな北海道へ。

増やしたいこと・もの	情報が豊かなシステム、正確な情報、学校で料理する機会、フェアトレードを買える場所（ワゴン・札幌駅）、エネルギーについて考える人たち・話せる場所、女性が働きやすい会社、より実践的な ESD、野生生物の保護、北海道の生物多様性を理解してくれる人、狩猟ができる人々、農業体験・担い手
なくしたいこと・もの	ゴミ問題、待機児童、ムダな電力使用・看板のネオン、コンビニ・スーパーでのムダな電力、コンビニのご飯・ファストフード・カップ麺などの安い食、何も考えずにおかれた太陽光パネル・風力発電、外来種問題、インフルエンザなどの問題、遡上がしづらい川、除雪問題、過疎化による人口問題、フードロス
変わらずにあってほしいこと・もの	北海道について考える場所・機会、日本食を食べる！、北海道の美味しい食べ物、水源、電車やバスなどの公共の交通機関が豊か、今絶滅しそうな在来種、雪、ウィンタースポーツ、アウトドア、沿岸バスなど強い交通網、海・川・食・山・動物・

	要は“自然”、コミュニケーションツール、道民の方の優しさ・ワイルドなマインド、助け合いの心、商店街のコミュニティ
--	----------------------------------------------------------

<b>「なまらいいっしょ北海道」</b>	
北海道を一人ひとりが知りつくしていいよって言える、誰もも行きたいって思ってくれることが、自らの向上と愛がある人が増える北海道へ。	
増やしたいこと・もの	自分ごとと捉える人が増加すること、防災意識の向上、ゴミ分別意識、若年層の投票率、農業の生産者と消費者がつながる仕組みづくり、お母さんが安心して働いていくための子育て支援システムづくり、スピード、積極性と持続性、人口、若い人の希望となる職場環境、声を聞く場づくり、コミュニケーションがとれる場所、いろいろな地域の人と関わる機会、生物多様性を考える場、自然環境を活用した再生エネルギー、シカ食品、地熱エネルギー
なくしたいこと・もの	保守的行動、ヨソ（国など）に頼りすぎる体質、トップダウンで決定するしくみ、問題を先送りする意識、あいまいさ、満足、ムダな経費、情報、ゴミ、孤独死、観光で生き物が減ること、環境破壊につながる事、物
変わらずにあってほしいこと・もの	穏やかさ、心の広さ、おおらかさ、北海道を愛する心、地元愛の自信を持つ、豊かさ、人当たりの良さ、自然環境、四季、ウィンタースポーツ、雪、空気、夏のすずしさ、自然、農村風景、美味しい食べ物（スープカレー!!!）、食料自給率の維持

<b>「北海国」</b>	
SD（持続可能な開発）を考えたら自立した経済圏の確立、北海道の持続性が必要であり、北海道を国として考えることが必要。	
増やしたいこと・もの	冬に動かない環境、VR 飲み、VR 北海道、地下都市、情報インフラ、ドローン、経済圏、地下鉄、企業の本社、観光客、チャレンジャーを求める企業、研究開発拠点、実験都市、新しい教育、新しい価値、コンパクトシティ、ベーシックインカム、融雪道路、無人都市、姉妹都市、イベントスペース（ステキな）、無人農業、おしゃれ、フェス、クラブ、若者、楽しいイベント、レジャー（ニセコ的な）
なくしたいこと・もの	たばこ、年功序列、ムダな教育、不必要な行政、ムダな医療、雪、雪かき、冬は家の中精神、道路の雪、バスの遅延
変わらずにあってほしいこと・もの	来るもの拒まぬ精神、耐用性、一次産業、酪農、自然、多様性、観光資源、夜景、旭川空港、美食、アイヌ、計画性